

まちの話題

ISA City Topics

「叙勲」

受章おめでとうございます

瑞宝単光章

(元伊佐市消防団副団長)



外山政輝さん(荻原・73 歳)

瑞宝双光章

(元樋脇町立倉野小学校校長)



宮下壽夫さん(針牟田・88 歳)



Let's begin

～始まりは伊佐～



平成 28 年「伊佐市成人式」

1 月 3 日、伊佐市文化会館で成人式がありました。オープニングには市内の中高校生有志でつくるダンスグループ「チームちむどん」が登場、はつらつとした笑顔と踊りで新成人にエール送りました。

■伊佐市新成人 合計 297 人

市内居住=男 90 人、女 81 人

市外居住=男 59 人、女 67 人



地方創生政策アイデアコンテスト 大口明光学園「優秀賞」



■提案内容

遠隔操作による牛の放牧管理→農家の作業軽減→後継者募集→Iターン増加で伊佐を活性化 など

内閣官房は地方を元気にするような自治体の取組みを情報面・データ面で支援するため「地域経済分析システム RESAS（リーサス）」を提供しています。

リーサスを使って分析したうえで、解決するような政策アイデアを募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2015」において、全国 900 を超える応募の中から最終選考 10 組に大口明光学園高等学校の「チーム高 2B」が選ばれ、12 月 13 日の最終審査の結果、高校生以下の部で優秀賞を獲得しました。

幸せ願う干支色紙

大口針持にある羽神社（はじんじゃ）で毎年元旦から販売される「お守り干支色紙」に、今年も伊佐市針持出身の画家 市来攻成さんの絵と針持小の宮田健一教諭の文字が書かれています。

家族でくつろぐ猿の和やかな絵と 1 年平和に暮らせるようお願いのこもった文字が書かれた色紙は、開運お守りとして新年の風物詩になっています。

お問い合わせは、伊佐 P R 課（29-4113）まで。



第 37 回菱刈剣道大会



1 月 11 日、第 37 回菱刈剣道大会が、菱刈農業者トレーニングセンターで行われました。県内外から 92 チームが参加し、日頃の修練の成果を競いました。

試合結果は次のとおりです。

小学生男子の部（39 チーム）

優 勝 南月少年剣道クラブ（鹿児島市）

準優勝 水俣武道館（熊本県水俣市）
第三位 重富剣道スポーツ少年団 A（始良市）
富隈剣道スポーツ少年団 A（霧島市）

小学生女子の部（15 チーム）

優 勝 下水流剣道（出水市）
準優勝 出水剣友剣道スポーツ少年団（出水市）
第三位 南月少年剣道クラブ A（鹿児島市）
垂水武道館（垂水市）

中学生男子の部（23 チーム）

優 勝 城西中学校 A（鹿児島市）
準優勝 日当山中学校（霧島市）
第三位 栗野中学校（湧水町）
川内中央中学校（薩摩川内市）

中学生女子の部（15 チーム）

優 勝 吉松中学校（湧水町）
準優勝 南月少年剣道クラブ A（鹿児島市）
第三位 垂水中央中学校（垂水市）
宮之城中学校（さつま町）

ロボット楽団オルディオン



南永小学校で12月19日、20回目の「星空コンサート」が開催され、鹿児島工業高等専門学校（高専）のロボット楽団が出演しました。

ロボットは全て、フルート演奏者でもある高専の幸田先生が設計・開発されました。鍵盤ハーモニカ担当のオルディオンとドラムス担当のドラチャンは、全校児童13人をはじめ校区内外から訪れた観客120人を前に光輝きながら楽器を演奏、ヒット曲メドレーやアニメソングなど披露しました。

「110番の日」



「110番の日」前日の1月9日、針持小児童が警察官の仕事について学びました。

針持駐在所の身近なおまわりさんや伊佐警察署署員による学習会では、110番通報の約30%がいたずら電話や間違い電話であることを知り、急な事件や事故で困っている人のために「いたずら電話は絶対にダメ！」ということを再認識しました。最後はパトカーに試験乗車し、警察無線で試験通話をしたりサイレンを鳴らしたり、普段できない特別な体験をして笑顔で記念撮影しました。

防犯カメラ映像提供協定式



市と伊佐警察署は1月18日、防犯カメラの運用開始に伴う映像提供に関する協定を締結しました。

市は昨年12月1日から市内の県・国道にある主要な交差点6か所に防犯カメラを設置しました。行政が公費で交差点にカメラを設置することは全国でも珍しく、県内では初めてのことです。

映像は、事件・事故や行方不明者の捜索、公共の治安維持のために役立てられます。

原発30km圏「避難訓練」



川内原発から30km圏内の9市町が12月20日、重大事故を想定した原子力防災訓練を実施しました。

避難計画に基づき、阿久根・出水市の住民約100人がバス4台で伊佐市に到着。避難先となる学校や公民館などを視察しました。訓練は決められた順路で大きな混乱もなく行われましたが、実際には大地震による通行止めや夜間の避難など状況は変動します。事故があってはなりません、有事に備え訓練から見た課題を今後に活かす準備が必要です。